

明治大学外国人研究者招聘制度 報告書

<招聘教授・研究員の情報 / Guest Professor・Guest Scholar>

氏名	Bertrand Van Ruymbeke
Name	
所属機関(派遣元)	パリ第8大学
Affiliation (Home Organization)	
現在の職名	教授
Position	
研究期間	2024年6月28日～2024年7月12日
Period of Stay	
専攻	アメリカ史
Field of Research	
ホスト教員氏名と所属学部研究科等	鰐淵秀一、文学部史学地理学科西洋史学専攻
Name of host teacher and affiliation at Meiji University	

<外国人研究者からの報告 / Foreign Researcher Report>

①研究課題 / Research Theme
啓蒙期・革命期フランスにおけるアメリカ革命の受容(1760-1790年代)
②研究概要 / Outline of Research
フランス・EU圏の初期アメリカ史研究を牽引する指導的研究者であるBertrand Van Ruymbeke教授（パリ第8大学）を招聘し、合計4回の研究会を行い、日本の初期アメリカ史研究者とのネットワーキングを行った。受入研究者である鰐淵との共同研究は、主に明治大学および東京大学附属アメリカ太平洋地域研究センター図書館で実施された。 7月3日から7月6日にかけて行われた東京での研究会では、Ruymbeke教授の研究報告に対して、東京大学の橋川健竜教授や法政大学の中野勝郎教授、青山学院大学の若林麻希子教授をはじめ、日本初期アメリカ学会に所属する研究者たちが参加し、熱心に議論を行った。 7月7日から7月11日にかけての関西出張では、関西学院大学の上村剛准教授や大阪公立大学の永見瑞木教授をはじめとする関西圏のアメリカ史・政治思想史研究者との学術交流およびネットワーキングを行うことができた。 今回の研究活動を通じて培われたネットワークに基づいて、2年後の2026年にアメリカ建国250年に際しての国際シンポジウムを東京やパリで共同で実施する予定である。
③招聘期間中の研究活動の実績 / The research results as Guest Professor・Guest Scholar
<研究報告> 1. Bertrand Van Ruymbeke, "The Continental Congress and the Process of Independence, Fall 1775-Summer 1776," CPAS Seminar, Globalizing American Studies, 東京大学、2024年7月3日 2. Bertrand Van Ruymbeke, "America in French Académies' Prize-Winning Essay Contests, 1770s-1780s," 青山学院大学、2024年7月4日 3. Bertrand Van Ruymbeke, "From indépendence to révolution. The American Revolution as seen by French historians, 1880s-2020s," 初期アメリカ史第95回例会、学習院女子大学、2024年7月6日 4. Bertrand Van Ruymbeke, "America in French Académies' Prize-Winning Essay Contests, 1770s-1780s," 大阪公立大学、2024年7月10日

